

延床面積 (195.55m)
59.16坪 ※屋根裏収納

親と同居の2世帯住宅 5人家族の家

私たちが家を建てる前、
 子供招きとして見学会に回るのが
 大変だったので、小さな子供さんは
 家の中走り回ってもいいので
 気軽に来てほしいです。



キッチンから子供の様子が見える対面キッチンと、フラットな畳敷のリビング



親と同居だからしっかりした仏間のある和室を



保育園や町内の案内を貼っておけるコルクボード



杉の一枚板を使ったカウンターと
 小便器と大便器を備えたトイレ



玄関のアクセントに丸窓を。格子は大工の手作り



小さな子どもにもやさしい
 自社大工がつくる木の家

外観は飽きの来ない和風に。
 気候風土に合わせて
 軒の出をしっかりと



地域型住宅グリーン化事業
 長寿命型(長期優良住宅)補助金対象住宅

完成見学会

9/23(土)・24(日)

10:00~17:30

- ゆっくりご覧になりたい方へ
 15:00以降にお越しいただくとゆっくりご覧いただけます。
- どうしても当日都合のつかない方へ
 平日もご案内できます。ご希望の方はお気軽にお問合わせ下さい。

会場案内図 上越市板倉区針地内



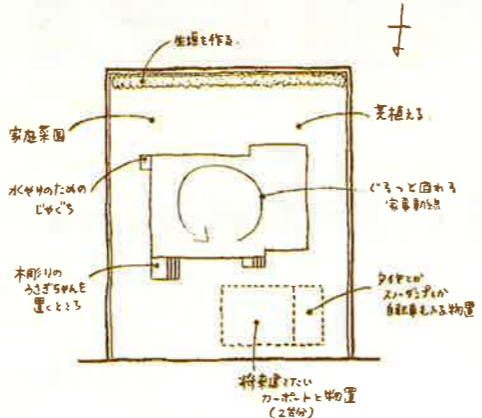
国道18号からお越しの方は岡原交差点を板倉方面へ。
 総合事務所信号手前の住宅団地内です。

※道に迷ったらこちら
090-5496-1881 までお電話下さい。
 ※見学会場付近は住宅地ですので、お越しの際は
 運転に十分お気をつけ下さい。

Nさんちの見どころ

1F

- ① スーパーから帰ってきてもすぐにキッチンに行ける
- ② 共働きでも洗たく物干し場に困らない専用の物干し場
- ③ たっぷり入る食品庫
- ④ 今使っているローチェストがぴったり収まるカウンター
- ⑤ 寒い冬でも廊下から受け取れる郵便受け
- ⑥ お母さんに聞いた子育ての知恵から考えた家事動線や
 使い勝手、各箇所の収納



2F

- ① 絶対欲しかった大容量の小屋裏収納
- ② 夫婦2人分のウォークインクローゼット
- ③ ミニ洗面台は冬でもすぐにお湯が出る電気温水器付き
- ④ 若夫婦のセカンドリビングは冬でも洗濯物干し場に困りません
- ⑤ 以前の家でほしかった2階のトイレは必須!
- ⑥ 子供が増えた時に部屋が増やせるフレキシブルな間取り

見学会の注意点とお願い

●当社には営業スタッフは女性しかおりません。女性にしかわからない家事導線や育児の悩みなどしっかり聞き取りできるような会社でありたいと考えております。現場の事をじっくりお聞きになりたい方は会場にいる男性スタッフ(社長と現場監理)にお声かけ下さい。●お客様の大切なお住まいをお借りしての見学会です。見学の際は靴下、手袋を着用して下さい。手袋はこちらでご用意しております。●お子様連れの方は手をしっかりと握って下さい。保護者の方は責任を持ってお子様をお願いします。●むやみに壁や柱などに手を触れないで下さい。無垢の木や漆喰の塗り壁があります。傷を付けないようご注意下さい。●受付のアンケートにお名前ご住所の記入をお願いします。

N様インタビュー (2017.8.25)ご自宅にて

家を建てようと思ったきっかけはなんでしたか？

核家族で住んでいた家にお嫁に来て家族形態が3世代に代わり、2階が2部屋しかなかったこと、トイレも作りたいと感じていました。子供がでか家族が増え、今住んでいる土地で「建替え」か「リフォーム」か、新しい土地を購入して「新築」かの3択で考え始めました。築32年の我が家は今まで大きなリフォームをしたことがなく、そろそろ必要な年だったんですね。

なぜ、新しい土地を購入し「新築」に決めたのですか？

今住んでいる土地は家族みんな思い入れがあって、私もお嫁に来て周りにすごくよくしてもらったから残りたいという気持ちと、ここだと年の近い子供がいなかったことや小学校も複式でこの先なくなるかもしれないという状態で、子どもが大きくなる環境としてどうか？いろいろ考えてすごく悩みました。結局ここから移動するということに決めたんですけど、今も出ていくときは寂しいだろうなって思うんですよ。まだ悩んでますよ（笑）家建ててるのに（笑）。

業者選びはどのようにしましたか？

「建替え」、「リフォーム」、「土地を買って新築」の3択で並行して考えていったのでこの工務店がいいか、それを先行して考えていました。「無垢の木の家」「自社大工」「和」「こだわっている家」「構造と土台がしっかりしているか」。私たちの好みに合った3社をよく見ました。キッチンとかが安くなるのは自分たちの予算の問題なので土台がしっかりしているかどうか。だから構造見学会も行きました。

片建設を選んだ理由を教えてください。

2社から間取りを出してもらったんです。それって駄目ですよ（笑）自分たちが言ったことがどういう風に図面に起きてくるか。同じことを伝えてもできてくる図面は全然違いました。見て比べてみたら相羽さんの間取りがはるかに良かったんです。自分たちが頭の中で思っている間取りに近かったんだよね。

もうすぐ完成ですがどんなお気持ちですか？

平面だったものが実際に家として建つってどうなるのか楽しみです。現場を見に行くと「ここはこうだったんだね」って直に見えて楽しいです。子供も現場に行くと大工さんにかまってもらってはしゃいでるし、そうやってここが自分の家になるんだってわかってくれたらいいなって思っています。お父さんお母さんもそんなにはっきり言わないけど、楽しみにしてくれていると思います。俺と親父はほぼ毎日、何度も現場の前通ってます（笑）「今日こうだったよ」って教えてくれるし、「お前今日行ったか？」「行った行った」って話してるのでかなり楽しみにしていると思いますよ。

家づくりストーリー

平成29年5月3日
地鎮祭を執り行いました



5月13日 着工式を執り行いました



6月5日 キッチン打合せ



7月6日 上棟式



8月25日 大工工事



9月下旬
6年前から考えていた念願の家が
いよいよ完成♪

片建設の家づくり



片建設の家づくりは、まずお客様の声を『聞く』ことから始まります。

そのままを正直に話してください。

どんな風に生活しているのか、どんな生活をしたいと望んでいるのか。何が好きでどんな事を楽しんでいるのか。今の家の不満や困っていることは何か？これから先10年後、20年後、30年後・・・家族構成が変わり、成長してどのように生活が変わっていくのか。長年の経験と豊富な知識からのアドバイスをさせていただきますながら、新しい家に合わせた生活を考えるのではなく**生活にあった家づくり**を考えていきます。

そしてどんなところに家を建てたいですか？

土地を見て日当たり、風向き、季節が変わったらどんな様子か、まわりの環境はどうか。そこに立っているいろいろなことを感じ取り、この地域特有の高温多湿で雪の多い気候を知っているからこそ**自然の風と陽あたりを利用して**エアコンばかりに頼らず、少し暑くても、少し寒くても工夫して調節しながら快適に過ごせる、自然と共に暮らす**気候風土にあった家づくり**を考えていきます。見た目がどんなによくても使い勝手が悪いのでは困ります。

家は見るものでも、見せるものでもなく自分たちがこれから先、長く生活していくところですよ。帰ってきて『ほっ。』とできる**居心地のいい場所**であってほしいと思います。機械でつくれば早く安く確かに効率はいいのですが、人の手によって時間と手間暇掛けてつくったものは使うごとに、時が経つほどに**深みがでてあたたかみを増していきます**。そんな**家づくりを私たちは一棟一棟続けていきます**。

家造りは『夢づくり』。

それを本当の意味で叶えるために私たちは力を合わせて取り組んでいます。



社長 丸山 隆史
(家造り一筋51年)

私の子供の頃はとても貧乏で、周りを見て皆、裸足で駆け回っているそんな時代でした。

中学校を卒業した私は、一度就職しましたが、一生懸命働いても学歴の差で給料に差が出ることに納得できず、頭を悩ませて仕事を辞めてしまいました。「職人なら腕次第で食っていける」「食いつばくない」と聞き、これだと思い大工になることにしました。

住込みで稚孝公(でっちぼうこう)で、親方のところに入り1日100円、1か月3,000円の給料で働きました。(15歳の夏)

朝は早く、夜11時まで働いても1日100円…。自分の自由もなく大工の修行はとにかく辛くて辛くて。私は親方の元から逃げたこともありました。

その度に母からは「我慢しろ」と言われ、なんとか4年の年季を明け1年の礼奉公(れいほうこう)をし念願の**棟梁**！一軒の家を任せてもらい建てることができました。(20歳の夏)

それから初場は地元で、冬場は東京や名古屋へ出稼ぎに行き、がむしゃらに働き(遊びも…)24歳で独立しました。

ちょうどその頃、現在事務所のある上越市岡原に10万円で古材を買ってきて事務所兼自宅を自らの手で建てました。その後波瀾万丈いろいろありすぎて今回はこのくらいにします。

あれから家造り一筋51年…

「この道より我を生かす道なし! この道を歩く。」

家づくりのお手伝いをさせて頂いたスタッフ



設計・現場管理 相羽 寛
(勤続24年)



棟梁 中條 皓生
(勤続15年)



片建設は大工の技術を生かした木の温もりを感じる家の設計及び新築、リフォームの施工を行う注文住宅専門会社です。現在大工10名+大工見習3名、上越地域で自社大工人数No.1の大工集団です。

人から人へ受け継がれてきた職人の技術を生かした手仕事の家づくりをしています。

価格の目安は新築標準坪単価50万円～。(設計、施工込)

※家の条件により異なります。詳しくはスタッフまでお尋ね下さい。



0120-60-9016

E-mail info@katagansetsu.com

建設業許可 新潟県(特-25)第20366号 一級建築士事務所 片建設 建築設計事務所 新潟県知事登録(ハ)第3984号
上越市大字岡原408番地 TEL.025-525-9016 FAX.025-525-4188

上越市大字岡原408番地

片建設

検索

